

「誰かの代わりに」定期テスト対策練習問題

年	組	番	名前
---	---	---	----

問1 「保障」の意味としてもっとも正しいものを次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：他の人に与えた損害をつぐなうために、おぎなうこと
- イ：ある状態がそこなわれないように、守ってたもつこと
- ウ：まちがいなく大丈夫だと、責任をもっていうこと
- エ：人や物に対して責任をおうこと

問2 【①】「誤解」、【②】「正解」、【③】「曲解」の意味として正しいものを、それぞれ次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：相手の言葉や行動を、わざと曲げて解釈すること
- イ：正しい解釈のこと
- ウ：内容や意味などがわかること
- エ：意味を取り違えて解釈すること

【①】

【②】

【③】

問3 「免除」の意味としてもっとも正しいものを次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：義務や役目などを、はたさなくても良くなること
- イ：義務や責任をとらなくても良くなること
- ウ：一般的には禁止されていることをしても良くなること
- エ：罪がゆるされること



問4 「格闘」の意味としてもっとも正しいものを次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：お互い組みあって戦うこと
- イ：武力で戦うこと
- ウ：手強い相手に対して苦しい戦いをすること
- エ：激しい戦いをすること

問5 (第3段落・5行目)「今は、この「自分とは何か」を、哲学者や思想家だけでなく、十代の若者から中高年まで、世代を超えて、誰もが問わずにいられない時代である」とあるが、筆者はなぜそのように考えるのか。本文から書き抜いて答えなさい。

問6 「今の社会が、これまでの時代に比べ」とあるが、「これまでの時代」の社会とはどのような社会か。本文から抜き出して答えなさい。

問7 (第4段落・11行目)「ここには自由があるからこそそのしんどさがついて回ります」とあるが、「ここ」が指すものを、本文から9字で抜き出して答えなさい。

問8 「ここには自由があるからこそそのしんどさがついて回ります」とあるが、ここで言われている「しんどさ」の内容として正しいものを次の中から全て選び○で囲みなさい。

- ア：「何をしてきたか」「何ができるか」で価値が測られるようになること
- イ：自分には、他人にはない、どのような能力や才能があるのか自分自身に問わなければならないこと
- ウ：あなたの代わりはいくらでもいると言われてしまうこと
- エ：自分は、代わりのきかない存在であるということ

問9 「代わりのきかない存在」と反対の意味をもつ言葉を、本文から抜き出して答えなさい。



問10 「無条件の肯定」とは具体的にどのようなことですか。
「…こと」と続くように、本文から22字で抜き出して答えなさい。

問11 「でも、これはちょっと危ういことでもあります」とあるが、「これ」の指す内容としてもっとも正しいものを次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：無条件に肯定してくれる他者がいつもは横にいないこと
- イ：無条件に肯定してくれる他者を求めること
- ウ：「おまえはいてもいなくても同じだ」と言われること
- エ：条件を一切付けずに自分の存在を認めてもらうこと



「誰かの代わりに」定期テスト対策練習問題（解答）

問1 イ

【解説】アは、補って償う「補償」の意味、ウとエは「保証書」や「保証人」に使われるように、「保証」の意味。よって、「保障」の意味はイ。

問2 【①】エ 【②】イ 【③】ア

【解説】ウは、「理解」の意味になっている。

問3 ア

【解説】イは「免責」の意味。ウは「免許」、エは「免罪」の意味。

問4 ア

【解説】イは「武闘」、ウは「苦闘」、エは「熱闘」の意味。

問5 今の社会が、これまでの時代に比べ、個人により大きな自由が保障される社会であるから

問6 個人の自由が厳しく制限されていた社会

問7 何にでもなれる社会



問8 ア・イ

【解説】ウは、「あなたの代わりはいくらでもいる」と言われないようにすることが「しんどい」と筆者は述べているので、「あなたの代わりはいくらでもいる」と言われることを「しんどい」としているのは誤り。

エは、自分は、代わりのきかない存在であるということを証明しなければならないことが「しんどい」と筆者は述べているので、「代わりのきかない存在であるということ」を「しんどい」としているのは誤り。

問9 代わりはいくらでもいる

問10 条件を一切付けずに自分の存在を認めてくれる(こと)

問11 イ

※当テストでは、著作権侵害を避けるために本文の掲載を控えています。

問題・解答の内容が本文のどこにあるのかを示すために、段落と教科書に掲載されているページ上の行数を表記しています。

